

INTERVIEW OF NEUTRINO MEMBER VOL.8 清水 格



准教授 清水 格

1. 何をされているのか、自分はここを特に詳しくしている等、わかりやすく教えてください。

ニュートリノ科学研究センターに在籍し、カムランド実験に従事して素粒子研究を行っています。現在は特に二重ベータ崩壊の研究によってニュートリノが持つ新しい性質の発見を目指して、データ解析や実験装置のさらなる高性能化に向けて活動しています。



2. 今の仕事に興味を持ったきっかけは何ですか？何歳の時でしたか？

中学生のときに数学や物理が面白いと感じ、相対性理論や量子力学などの本を読んで興味が深まりました。今の仕事に取り組むようになったのは、ニュートリノには興味深い未解決の謎が多く残されていたからだと思います。

3. 仕事によって得る嬉しいこと、嫌なことは何ですか？

研究が行き詰まっても、長い道のりの末、最後に解決したときは充実感が得られます。嫌なことは思い当たりません。



4. ストレス解消法はなんですか？

車で郊外をドライブします。天気の良いときは自転車に乗ります。



5. マイブーム又は趣味は何ですか？

海外のビールを飲むのが好きです。



6. 将来の夢や目標又は抱負をお聞かせください。

素粒子標準理論を超える現象の発見（ニュートリノ振動以外）ができればいいなと思います。二重ベータ崩壊と陽子崩壊が有力だと思っています。

7. 研究者の目線で、世の中がもっとこうなれば良いのになと思うことは何ですかと何ですか？

長距離移動が疲れるので、移動を快適にする技術が発達して欲しいです。

8. 良い結果が出るために日頃心がけていることはありますか？あったら教えたら教えて下さい。

とにかく集中して研究に取り組むことを意識しています。



9. おすすめの本を教えてください。

物理の本ですが、「クォーク」南部陽一郎（著）。素粒子物理学者が何を考えてきたのかを教えてください。

10. 座右の銘は何ですか？

「知は力なり」 F. ベーコン

11. 同じ様な研究をしたいと思っている学生や、研究者になりたい子供たちへのアドバイスをお願いします。

全ての研究分野において言えることかもしれませんが、若い研究者の新しい発想によって研究は発展していきます。科学に限らずいろんなことをがんばって取り組んでおくと、将来どこかで独創的なアイデアにつながるかもしれません。



最後に、自由コメントをお願いします！

ニュートリノセンターでは見学者を歓迎しています。研究に興味のある方はお気軽にお声がけ下さい。